

## 編集後記

流域圏学会誌の第9巻1号を発刊いたします。

編集・出版委員会委員長を担当しております高知工業高等専門学校の岡田です。

本号では、巻頭言として本学会の那須新会長による「流域圏学会と流域治水」、つぎに、総説として「遡河魚：サケ *Oncorhynchus keta* が繋ぐ海域と陸域の生態系の物質循環」が掲載されています。

さらに、大西文秀氏より、「松下潤先生と、辻和毅先生を偲ぶ -四国の流域めぐりの旅- 」と題して、2021年度にご逝去された両先生への追悼の特別寄稿をいただきました。心より松下先生、辻先生のご冥福をお祈りいたします。

その後、3月に開催されました学術研究発表会の講演要旨集を掲載しております。ぜひ、ご一読ください。

今後も流域圏学会誌を充実させていく上で、会員の皆様には本学会にふさわしい研究成果や解説、総説、流域紀行等の積極的な投稿をお願いいたします。

(編集・出版委員会 委員長 岡田将治)